



今年度も残すところ1ヶ月となりました。この1年間お子様の成長は目覚ましいものがあったのではないのでしょうか？みんな元気よく、一日一日を大切に過ごしていきましょう。

1月に引き続き保育園ではインフルエンザB型が流行しました。保護者のみなさまには登園停止期間のお休みや発熱時のお迎えなどご協力頂きありがとうございました。気温の変動などで体調を崩しやすい時期が続きますので子ども達の体調の変化に気を付けて保育を行っていききたいと思います。



耳をのぞいてみましょう

耳垢は耳の穴の皮膚が剥がれたものと耳から出てくる分泌物、外から入ってきた埃などが混ざったものです。耳垢には殺菌作用のほか、耳の皮膚の保護や虫の侵入を防ぐなどの働きがあります。耳掃除は見える範囲を優しく拭う程度にしましょう。

耳あかが見えていても取りづらいたときは、無理をせず耳鼻科を受診しましょう



〈こどもに多い耳の病気～中耳炎～〉



◆急性中耳炎◆

中耳（鼓膜の内側）に鼻やのどから細菌やウィルスが入って炎症を起こし、膿がたまる病気です。小さな子どもでは、風邪の後、鼻やのどの症状に続いて起こることがよくあります。

主な症状 激しい耳の痛み・発熱・耳垂れ・耳がつまった感じ

◆滲出性中耳炎◆

中耳腔（鼓膜の内側の部屋）に液体がたまる病気です。急性中耳炎が完全に治りきらず、鼓膜の内側に膿が残って起こる場合があります。

主な症状 耳が聞こえにくい（難聴）

◆慢性中耳炎◆

急性中耳炎が治らず、鼓膜に穴が開いたままになって起こる「慢性化膿性中耳炎」と、鼓膜の一部が耳の奥に入り込んでかたまりを作る「真珠腫性中耳炎」があります。

主な症状 ＊慢性化膿性中耳炎 ＊耳が聞こえにくい（難聴）・耳垂れを繰り返す

＊真珠腫性中耳炎 ＊耳が聞こえにくい（難聴）・めまい・顔面神経麻痺

ひかり利用状況（H30.1.21～2.20）利用人数 34人（きらら：20人 きらら以外：14人）

0歳児：17人 1歳児：3人 2歳児：1人 3歳児：5人 4歳児：3人 5歳児：3人 小学生：3人

病名・症状（重複あり）

急性上気道炎：22人 喘息・喘息様気管支炎：7人 嘔吐症：2人 中耳炎：1人 急性扁桃腺炎：1人

インフルエンザ後：3人